

kikusui

2021年3月期第2四半期
決算説明資料
2020年11月26日

【はじめに】

当社は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策及び、当該説明会へご参加される方及び関係各位の、健康と安全面を第一に考慮し2021年3月期第2四半期決算説明会(機関投資家・アナリスト向け)の開催を中止することといたしました。

従来は、決算説明会開催後に、当社ホームページ「株主・投資家情報」に、当該説明会の動画及び説明会資料を掲載しておりましたが、開催の中止により決算説明に関する資料のみを、ホームページ上で公表させていただくこととしました。何卒ご理解のほど、よろしくお願いいたします。

1.kikusuiグループの状況

2.2021年3月期第2四半期業績報告

3.2021年3月期通期業績予測

4.2021年3月期事業活動

1.kikusuiグループの状況

2.2021年3月期第2四半期業績報告

3.2021年3月期通期業績予測

4.2021年3月期事業活動

《会社概要》

名古屋証券取引所 二部上場 東京証券取引所 二部上場

- 本社:名古屋市中区錦二丁目
19番25号 日本生命広小路ビル
- 創業:1959年5月21日(昭和34年)
- 資本金:19億7,273万円
- 従業員数:444名(2020年3月末)
- 事業内容:建築仕上材
建築下地調整材
タイル用接着材
ビルリフレッシュ工事
(住宅リフォーム)
その他

《沿革》

- 1959年 遠山昌夫が名古屋市で菊水商事創業
- 1963年 菊水化学工業(株)に社名変更
- 1963年 支店・営業所の全国展開を開始
- 1969年 愛知県犬山市に犬山工場を建設
- 1973年 福岡県粕屋郡に福岡工場を建設
- 1976年 JISA6909の取得を開始
- 1977年 茨城県古河市に茨城工場を建設
- 1988年 名古屋証券取引所二部に上場
- 1991年 岐阜県各務ヶ原市に技術開発施設建設
- 1999年 ISO9001を取得
- 2004年 菊水化工(上海)有限公司を設立
- 2005年 住宅事業本部を新設。全国展開を開始
- 2010年 日本スタッコを子会社化
- 2013年 山口均が社長に就任
- 2014年 東京証券取引所二部に上場
- 2015年 菊水香港有限公司を設立
菊水建材科技(常熟)有限公司を設立
- 2016年 台湾菊水股份有限公司を設立
- 2017年 中国江蘇省常熟市で工場を開業
- 2017年 愛知県瀬戸市で東海工場が竣工
- 2018年 犬山工場を全面改築
- 2020年 茨城工場に溶剤調色工場を増築

※2020年9月末日現在

《 経営理念 》

《 理念 》

社是
みんなのために
よりよい商品
ゆたかな愛情

を掲げ、持続可能な社会に貢献する。

《 ビジョン 》

下地から仕上げまでの
総合塗料メーカーをめざし、
建物など構造物の
長寿命化の一翼を担う。

《 基本方針 》

1. われわれの力でやり遂げよう
2. 科学性を高めよう
3. 利益をより多く求めよう
4. 創造性を高めよう
5. コストダウンを推し進めよう
6. レベルアップしよう

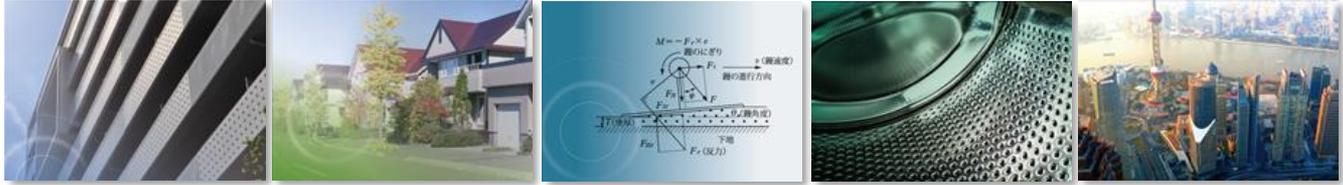
《 目標 》

1. 人材の確保及び育成
2. 高品質、安全な製品及び工事の提供
3. 各部署連携によりコストダウンの推進
及びシナジー効果の創出
4. 収益力の向上

《事業内容》



5つの事業



汎用塗料事業

建築用塗料の開発・製造・販売・特殊塗料(防耐火・断熱・アスベスト対策・他)の工事を行う事業。

製品販売 工事

住宅事業

ハウスメーカーを中心とする戸建住宅向け塗料の開発・塗替え工事を行う事業。

工事

海外事業

中国等の東アジアを中心とした塗料の開発・製造・販売を行う事業。
(連結子会社: 菊水化工(上海) / 菊水香港 / 菊水建材科技 / 台湾菊水)

製品販売

無機セメント事業

建物の躯体や塗装の下地を調整する製品の開発・製造・販売を行う事業。(連結子会社: 日本スタッコ)

製品販売

工業用塗料事業

ライン生産を行う企業向けに専用塗料の開発・製造・販売を行う事業。

製品販売

1. kikusuiグループの状況 ≪ 事業拠点 ≫

kikusuiグループ

【国内】

- ▶ 菊水化学工業(株)
 - 本社
 - 5工場
 - 汎用塗料事業本部
 - [5支店12営業所]
 - 住宅事業本部
 - [4営業部10営業所]
 - 工業用塗料事業部
 - 海外事業部

【国内グループ会社】

- ▶ 日本スタッコ株式会社

【海外グループ会社】

- ▶ 菊水化工(上海)有限公司
- ▶ 菊水香港有限公司
- ▶ 菊水建材科技(常熟)有限公司
- ▶ 台湾菊水股份有限公司

本社	資材部	海外事業部
工業用塗料事業部	犬山工場	各務原工場
東海工場	技術部	金沢営業所
松本営業所	静岡営業所	名古屋支店
甲信北陸住宅営業所	静岡住宅営業所	東海住宅営業部

福岡工場
福岡支店
北九州営業所
鹿児島営業所
福岡住宅営業所
南九州住宅営業所

岡山営業所
広島営業所
広島住宅営業所

札幌営業所
仙台支店
新潟営業所
仙台住宅営業所

茨城工場
北関東営業所
東京支店
横浜営業所
北関東住宅営業所
埼玉住宅営業所
千葉住宅営業部
関東住宅営業部
横浜住宅営業課

関西支店
京都住宅営業所
関西住宅営業部
神戸住宅営業所

日本スタッコ株式会社	菊水化工(上海)有限公司
菊水建材科技(常熟)有限公司	台湾菊水股份有限公司

沖縄出張所



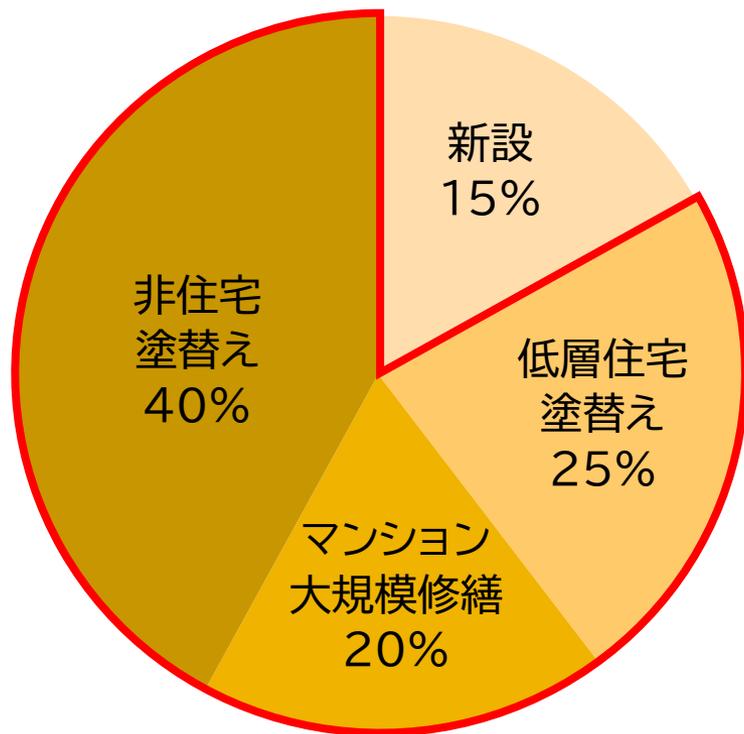
1. kikusuiグループの状況

《当社を取り巻く環境》

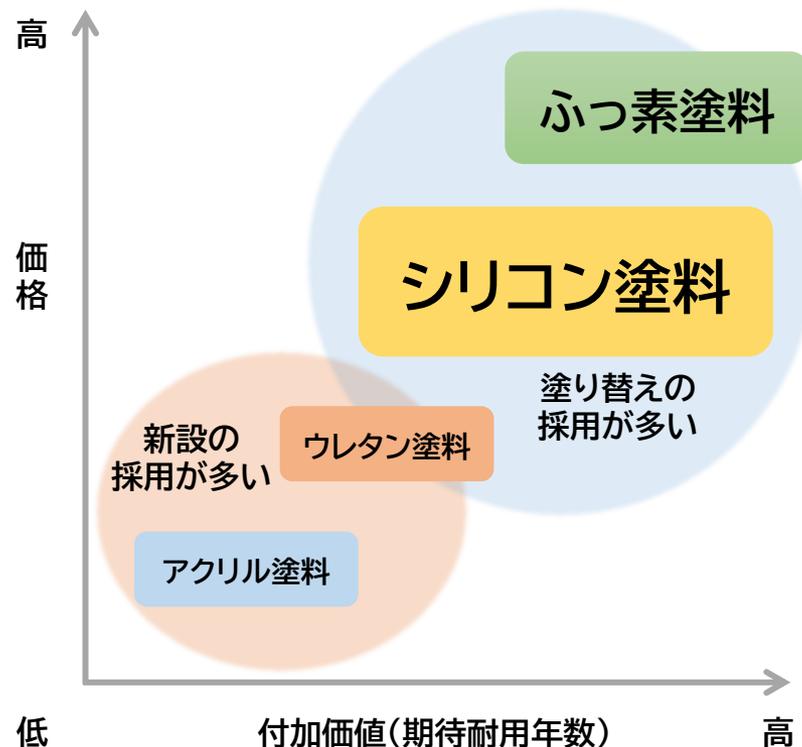


建築塗料の市場は、塗替え工事が約85%を占め、シリコン塗料を中心とした高付加価値製品の需要が増加。

〔建築塗装工事〕



〔塗料の種類と市場規模イメージ〕

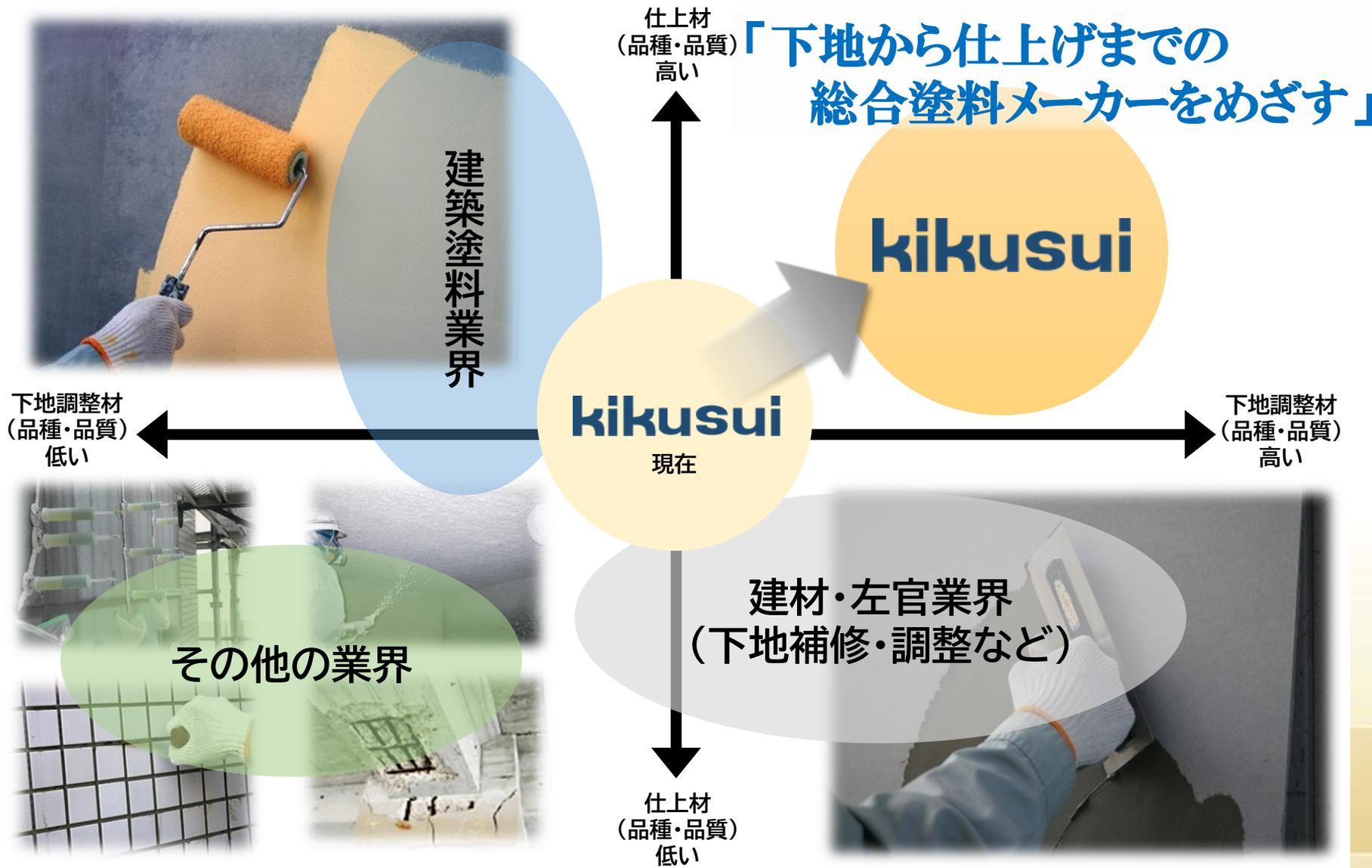


※参考資料:コーティングメディア「塗料・塗装白書-2019年度版-」

1. kikusuiグループの状況

《当社が目指すポジション》

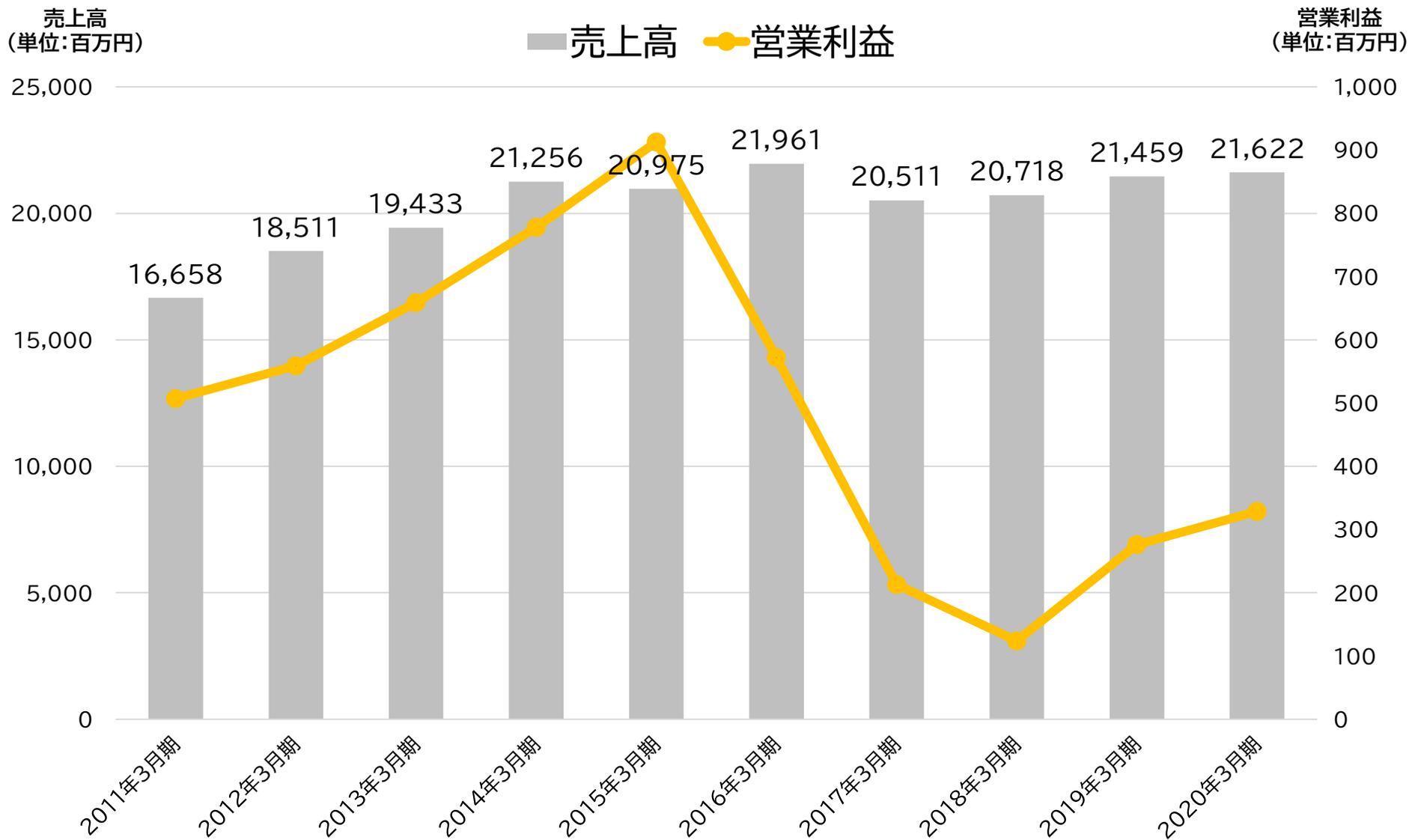
kikusui



1. kikusuiグループの状況

《年度別連結業績の推移》

kikusui



1.kikusuiグループの状況

2.2021年3月期第2四半期業績報告

3.2021年3月期通期業績予測

4.2021年3月期事業活動

2. 2021年3月期第2四半期業績報告

《連結損益実績》

kikusui

▶当期上半期は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、外出自粛や個人消費マインドの低下など、経済・社会活動の停滞が塗料業界にも影響しました。特に、戸建・集合住宅など、民間工事の着工延期や停止は、製品販売及び工事の受注減となりました。また、第1四半期は、営業訪問自粛の期間もあり、顧客情報の停滞が機会の損失となり、第2四半期からは状況に応じて対策を講じながら、業績の向上に努めましたが、前期比で売上高19.4%減、営業利益196百万円減となりました。

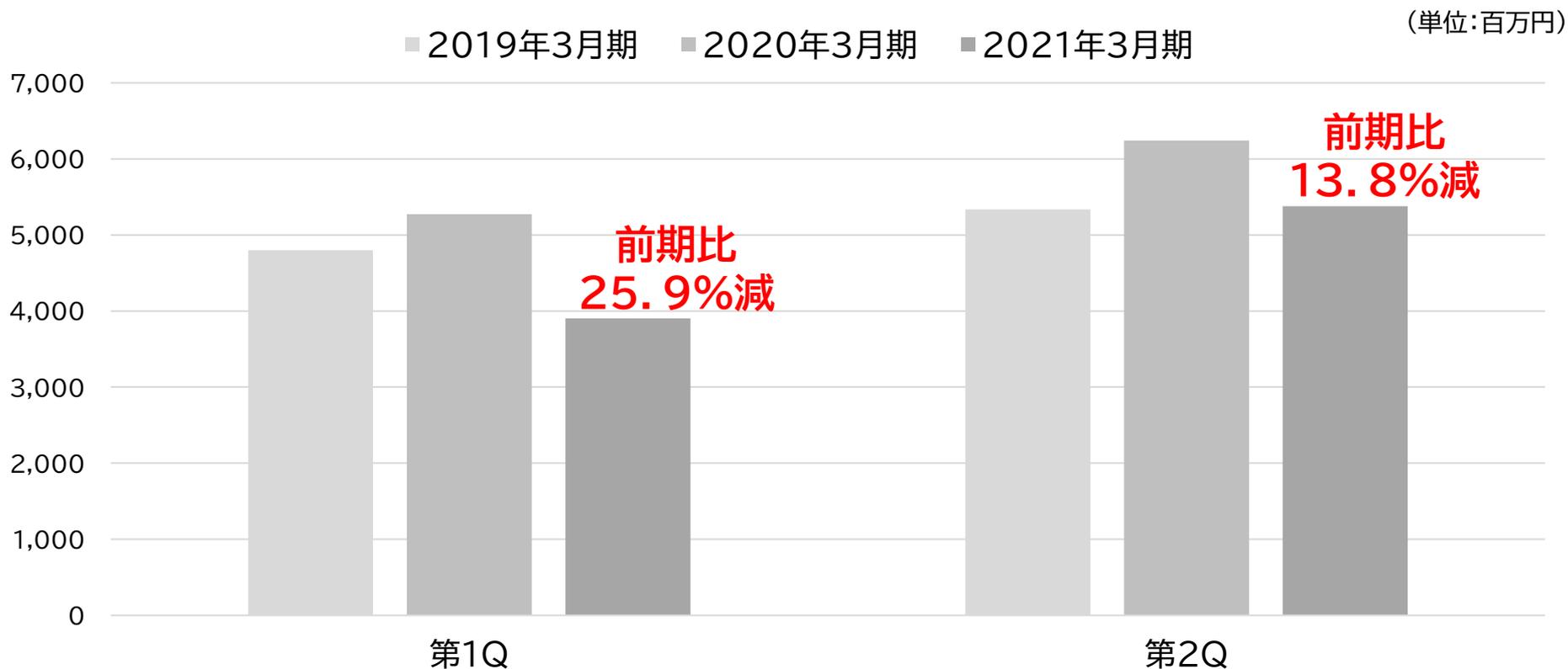
(単位:百万円)	2020年3月期	2021年3月期	増減額	増減率
	第2Q実績	第2Q実績		
売上高	11,515	9,285	▲ 2,229	▲19.4%
営業利益	264	68	▲ 196	▲74.2%
構成比	2.3%	0.7%		
経常利益	290	103	▲ 186	▲64.3%
構成比	2.5%	1.1%		
親会社に帰属する 当期純利益	160	48	▲ 112	▲69.9%
構成比	1.4%	0.5%		

2. 2021年3月期第2四半期業績報告

《連結売上高の推移》

kikusui

- ▶当期第1四半期は、新型コロナウイルス感染症拡大により、見込み現場の遅延や停止、企業活動の制限による顧客情報の停滞などの影響により、売上高は前期比25.9%減となりました。
- ▶当期第2四半期は、継続して新型コロナウイルスの影響及び梅雨時期の長雨などの影響もあり、需要の落ち込みは依然続いたものの、状況に応じ対策を講じて販売活動を開始した事もあり、回復傾向もみられましたが、売上高は前期比13.8%減となりました。



《販売活動の推移》



▶国内汎用製品の販売



汎用製品の販売活動では、コロナ禍による現場の遅延・停止や、営業訪問自粛の影響により、顧客情報の停滞と新規攻略及び情報の入手が困難であった事から、前期を下回る結果となりました。

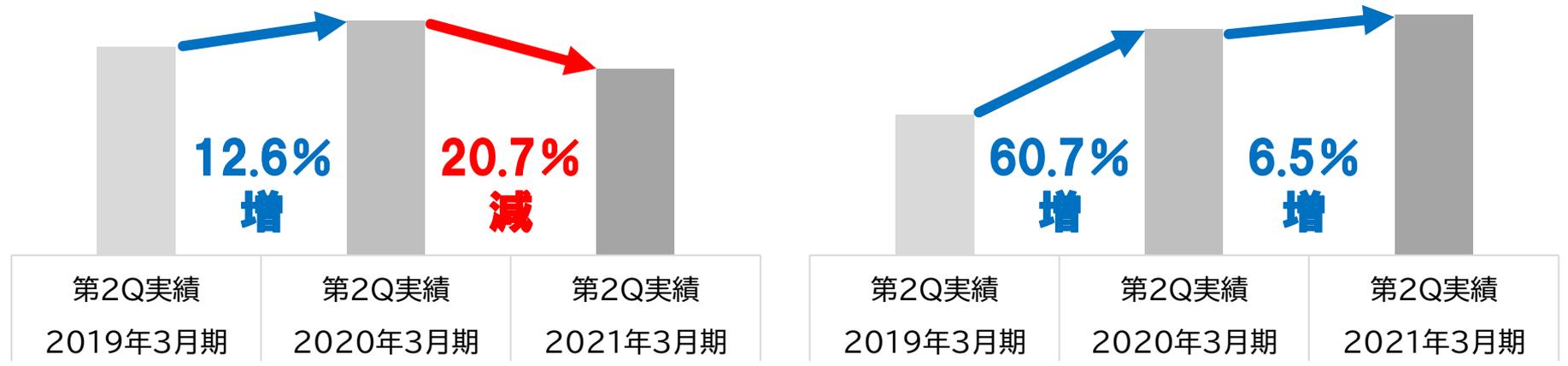
▶国内重点製品の販売



重点製品の販売活動では、高付加価値製品の普及・提案活動を図りましたが、現場着工の遅延や停止の影響を受けシリコン・ふっ素系塗料の製品群は前期比20.7%減少となりました。剥離剤においては、解体・改修工事に伴う石綿含有建築用仕上塗材の除去や、橋梁塗替え工事によるPCB・鉛・クロム含有塗膜の除去において、品質・作業性ともに高評価を頂き前期比6.5%増加しました。

シリコン・ふっ素系塗料販売数量の推移

剥離剤販売数量の推移



《販売活動の推移》

▶差別化製品の販売



取扱い3年目の「キクスイガイナ」が、順調に増加しています。ロングセラー製品の「ケツロナイン」「基礎ガード」も堅調に推移しており、前期比を上回りました。

▶新製品上市



4月2日発売
1液水系軒天用アクリルシリコン樹脂仕上塗材
「ノキテンファインSi」
戸建住宅・集合住宅などの軒天塗替え用として、ラインアップしました。



8月17日発売
光触媒作用除菌脱臭装置
「ラジカルバスターV1」
酸化チタンを用いた光触媒作用で、抗ウイルス・除菌・脱臭の性能を発揮する装置です。

▶メーカー責任施工事業



メーカー責任施工事業では、受注予定工事の延期・停止などにより、戸建住宅の塗替え及び、それ以外の工事(耐火・断熱・アスベストなど)において、前期比を下回る結果となりました。

▶海外事業



中国市場でも、今だ新型コロナウイルス感染症の影響が残り、前期比を下回る結果となりました。
※海外グループ各社の損益は、期間1月～6月の決算を連結しています。

※当社グループは、単一セグメントであるため、業績情報の記載を省略しております。

1.kikusuiグループの状況

2.2021年3月期第2四半期業績報告

3.2021年3月期通期業績予測

4.2021年3月期事業活動

3. 2021年3月期通期業績予測

《連結損益予想》

▶2021年3月期の連結業績予測は、新型コロナウイルス感染症の影響により、先行き不透明な状況であり、業績の合理的見積りが困難であることから、予測の公表を未定としておりましたが、第2四半期までの推移及び、現時点で入手可能な第3四半期以降の情報や予測等に基づき、連結業績予想を公表いたしました。売上高は、新型コロナウイルス感染症の影響が大きく前期比8.4%減、営業利益は、全社挙げて売上原価低減及び経費削減に努めますが、前期比34百万円減となる予想です。

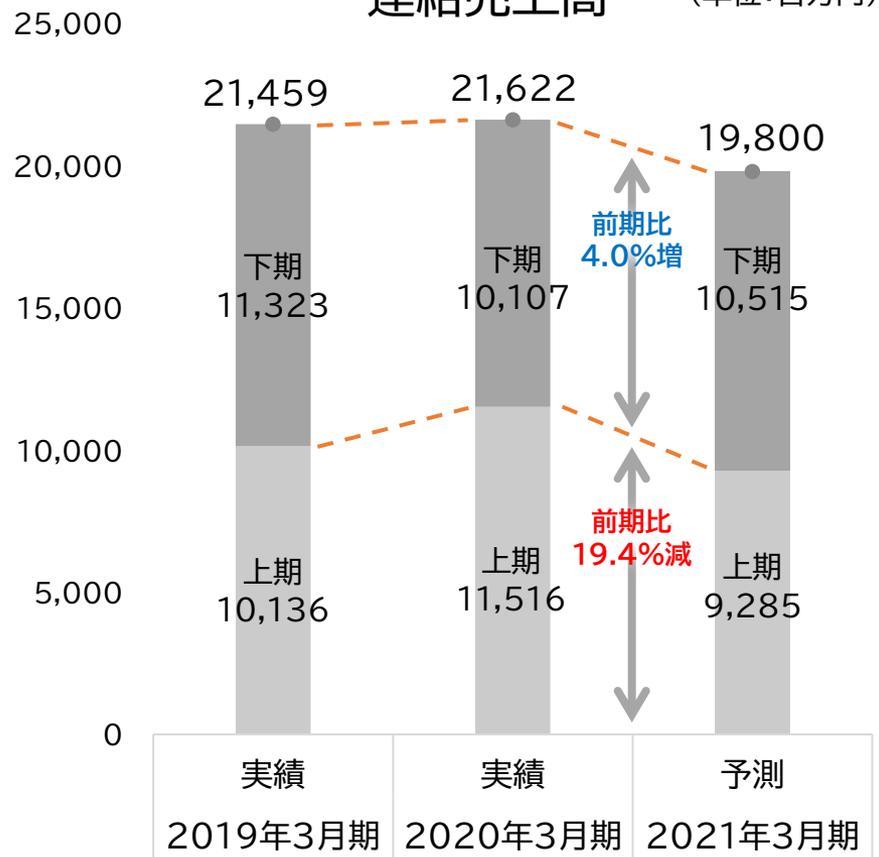
(単位:百万円)	2020年3月期	2021年3月期	増減額	増減率
	通期実績	通期実績		
売上高	21,622	19,800	▲ 1,822	▲8.4%
営業利益	328	294	▲ 34	▲10.5%
構成比	1.5%	1.9%		
経常利益	344	323	▲ 21	▲6.3%
構成比	1.6%	1.7%		
親会社に帰属する 当期純利益	154	148	▲ 7	▲4.2%
構成比	0.7%	0.9%		

3. 2021年3月期通期業績予測

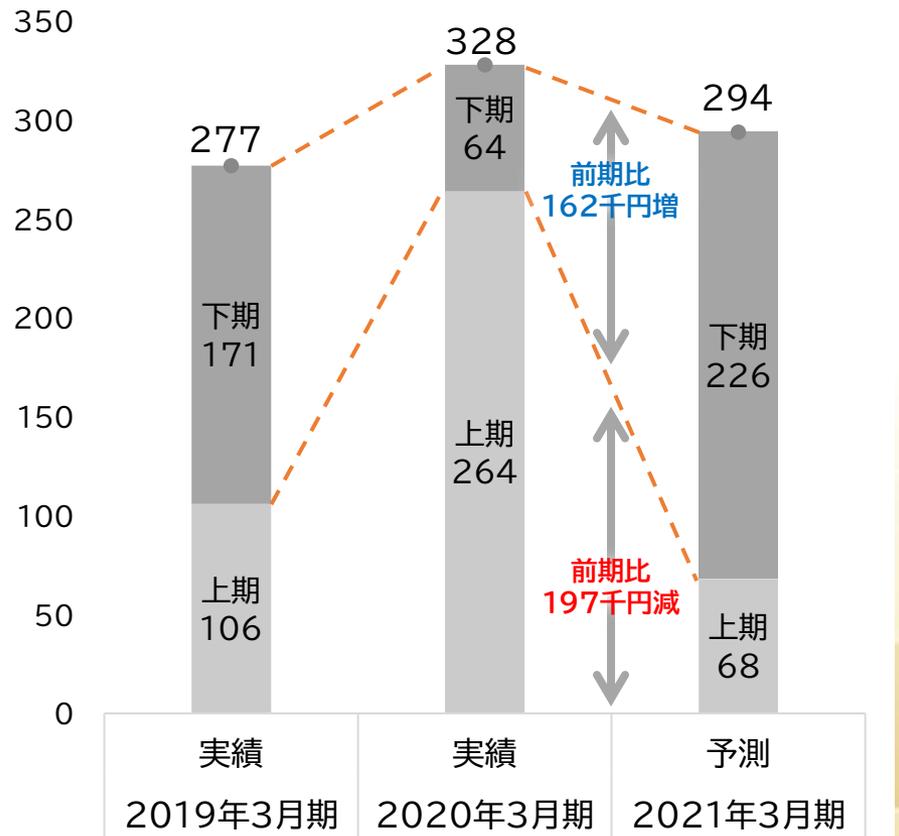
《連結業績推移》

▶当期第3四半期以降は、依然として新型コロナウイルス感染症の影響で、先行き不透明な状況が続くと予想しておりますが、継続した経費削減と状況に応じて対策を講じながら、業績の向上に努めてまいります。また、戸建住宅や集合住宅などの建築改修市場は回復傾向にあり、延期・停止となっていた見込み現場等も動きだした事で、売上・利益ともに前期同時期を上回る見通しです。

連結売上高 (単位:百万円)



連結営業利益 (単位:百万円)



1.kikusuiグループの状況

2.2021年3月期第2四半期業績報告

3.2021年3月期通期業績予測

4.2021年3月期事業活動

《販売活動①》

【環境への配慮や、社会的な課題解決に向けた取り組み】
下地から仕上げまでの製品ラインアップで、建物など構造物の長寿命化の一翼を担う。

「フッ素はキクスイ」

耐久性に優れたフッ素樹脂塗料は、長期の建物保護及び美観保持が期待できます。屋根・壁・鉄部など、各種用途の製品ラインアップも充実しており、長寿命化対策工事や修繕工事への普及・提案活動を図ります。



「キクスイガイナ」

断熱セラミック塗料「キクスイガイナ」は、屋根・壁へ施工する事で省エネ効果が期待できます。企業の施設修繕では、異常気象対策として、従業員の労働環境改善としても評価を頂いています。



「水系ファインコートシリコン」

「水系ファインコートシリコン」は、2019年4月BASFジャパン(株)と建物の外観の耐久性と美観維持に寄与する建築用塗料の重要性を、共同ブランディングで訴求する事を発表。継続して、普及・提案活動を図ります。



4. 2021年3月期事業活動 《販売活動②》

【環境への配慮や、社会的な課題解決に向けた取り組み】 石綿含有建築用仕上塗材に対する環境配慮型剥離剤『キクスイSPリムーバーエコ』

石綿は、安価で耐火性、耐熱性、防音性など、多様な機能を有していることから、高度経済成長期を中心に、建築材料として工場、ビル、住宅といった建築物等に多く使用されてきました。しかし、石綿ばく露による中皮腫、肺がん等の重篤な健康被害が生じていることが明らかになり、現在では新たな使用は一切禁止されています。一方で、それらの建築物の解体、改造及び補修作業を伴う工事が増え、環境省では石綿の飛散防止対策の強化を進めています。



2028年(令和10年)頃をピークに石綿含有建材が使用された可能性のある建築物の解体工事が増加する見込み。

《厚生労働省》
「建築物の解体・改修等における石綿ばく露防止対策等検討会」の報告書が公開されました。(2020/4/14)
※労働安全衛生法に基づく石綿障害予防規則の改正を検討
▼ポイント
石綿含有の有無に関係なく、事前調査報告結果を労働基準監督署に提出しなければならない。
①解体工事部分の床面積の合計が80㎡以上の建築物
②請負金額が100万円以上である建築物の改修工事……

《環境省》
大気汚染防止法の一部を改訂する法律が第201回国会において成立し、令和2年6月5日に公布されました。
▼改正概要
建築物等の解体等工事における石綿の飛散を防止するため、全ての石綿含有建材への規制対象を拡大、都道府県等へ事前調査結果報告の義務付け及び作業基準遵守の徹底のための直接罰の創設等、対策が一層強化されます。

調査診断・石綿含有塗膜分析・仕様提案など 安心・安全な製品と工事を提供します。

4. 2021年3月期事業活動

《販売活動③》



【環境への配慮や、社会的な課題解決に向けた取り組み】 室内環境を整え快適空間を創造する 光触媒作用除菌脱臭装置『ラジカルバスターV1』

『ラジカルバスターV1』は、装置内に吸引した空気に含まれるウイルスや菌類・臭気成分を、酸化チタンと紫外線による光触媒作用で抑制・除去いたします。
※病院・介護施設・飲食店舗・カラオケルーム・スポーツクラブでのクラスター対策や、ペットショップ・介護施設・一般家庭などの脱臭に効果を発揮。

《性能評価》
抗ウイルス性能評価試験結果



内装壁には抗菌塗料
内装環境配慮型多目的水系アクリル樹脂塗料『水系ファインコートエコ』
特殊銀系抗菌剤(Ag+)を配合しているため、塗装面に付着した菌類は、酵素の働きが阻害され、活性化・繁殖が抑制されます。



室内空間には『ラジカルバスターV1』
内装壁には『水系ファインコートエコ』
安心・安全な空間をサポート!!

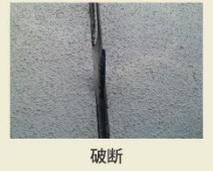
《メーカー責任施工事業の活動①》

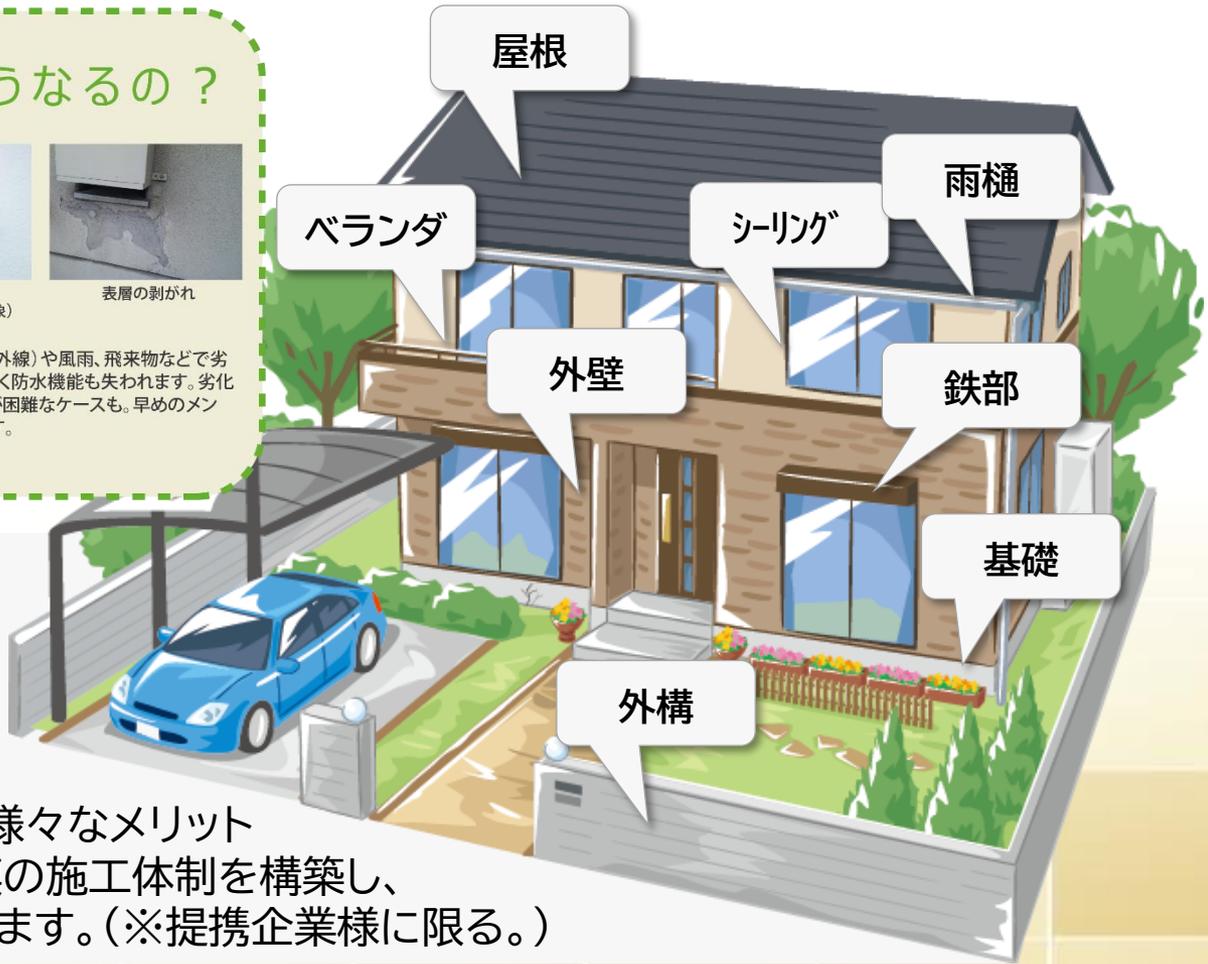


【安全・品質・コンプライアンスの充実】
キクスイでは下地から仕上げまでの一貫した施工サービスを全国で展開しています。

リフォームしないとどうなるの？



<p>外壁</p>  <p>変色・雨垂れ等の汚れ</p>	 <p>藻・カビ</p>	 <p>手に粉がつく (チョーキング現象)</p>	 <p>表層の剥がれ</p>
<p>シーリング (壁の継ぎ目)</p>  <p>ひび割れ</p>	 <p>破断</p>	<p>建物は、太陽光(紫外線)や風雨、飛来物などで劣化し、美観だけでなく防水機能も失われます。劣化が酷い場合、修復が困難なケースも。早めのメンテナンスが肝心です。</p>	



塗料メーカー自らが施工まで行うことで、責任の一元化が実現できるほか、適正な施工の実施とそれによる塗膜保証、メーカーの目から見た現場調査に基づく適切な製品選定や、カラーの提案など様々なメリットが実現しています。また、全国規模の施工体制を構築し、全国一律のサービスを提供しています。(※提携企業様に限る。)

《メーカー責任施工事業の活動②》



【環境への配慮や、社会的な課題解決に向けた取り組み】
防火・耐火・アスベストなど専門性の高い特殊塗料は、メーカー責任施工で請負います。

環境対策

- ・石綿含有建材
レベル1:除去工法
レベル2:除去工法
- ・石綿含有建材
レベル1:固化工法
- ・石綿含有塗膜
レベル3:剥離剤除去
- ・その他有害物質含有塗膜
PCB・鉛・クロム:剥離

耐火断熱

- ・水系発泡性耐火塗料
鉄骨柱・梁1時間耐火
鉄骨柱・梁2時間耐火
- ・耐火被覆材
鉄骨柱・梁1時間耐火
鉄骨柱・梁2時間耐火
鉄骨柱・梁3時間耐火
- ・不燃断熱材
- ・複合不燃化工法

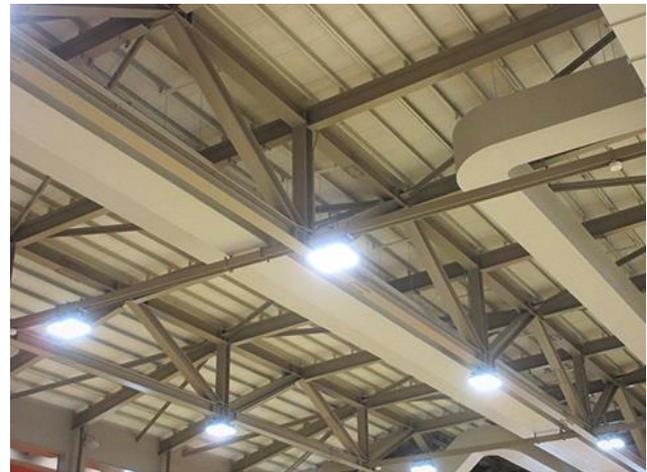
意匠建材

- ・天然碎石装飾材
- シート建材
美観向上
資産価値向上
安全対策
(磁器タイル剥落抑止)
防水対策

特殊塗装

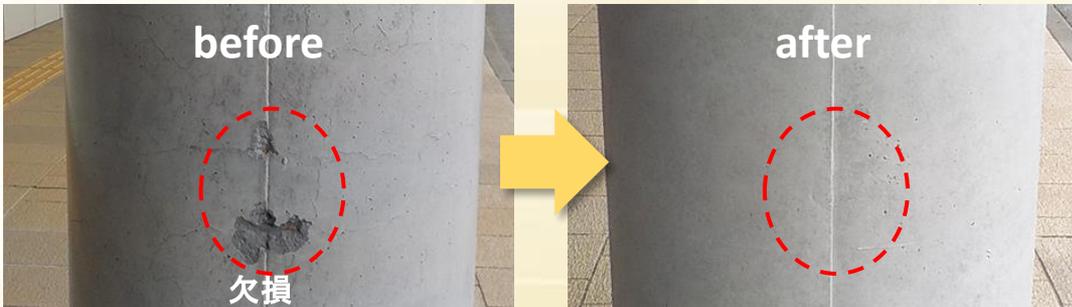
- ・コンクリート構造物長寿命化
中性化抑止・塩害対策
内圧充填接合補強工法
- ・打放しコンクリート保護システム
素材感・質感復元工法

▶水系発泡性耐火塗料「ウエスタ」



「ウエスタ」は、被覆はわずか1mm～5mmで、鉄骨の意匠を活かしたデザインと、仕上げとしても豊富な色が選べ、鉄骨建築の意匠性と可能性を広げています。更に、屋内作業での安全性、環境面から待望されていた国内初の水系化を実現。

▶打放しコンクリート保護システム「キクスイSA工法」



本資料に記載されている将来の目標、予測、戦略に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性を含んでおります。従いまして、実際の業績は、今後の様々な要因により、これらの業績予測とは大きく異なる可能性がある事をご承知おき下さい。

本資料及び当社のIRに関するお問い合わせ先

菊水化学工業株式会社 管理本部

〒460-003 愛知県名古屋市中区錦二丁目19-25

TEL:052-300-2222